

課題及び指導改善に向けて

1 調査問題 2 三 (目的に応じ、文章と図表とを結び付けて必要な情報を見付ける問題)

(1) 課題が見られた問題について

2 相川さんの学級では、身近にある便利なものについて調べています。相川さんは、面ファスナーを選びました。次は、相川さんが読んだ【資料】です。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【資料】

面ファスナー

面ファスナーは、かさやくつなど、さまざまな製品の留め具として使われています。簡単にくっついたり、はがしたりすることができる。とても便利な道具です。

面ファスナーは、一九四八年にスイスで起こったあるできごとがきっかけで開発されました。狩猟のため、愛犬をつれて山に登ったジョルジュ・デ・メストラルは、犬の毛に野生のゴボウの突がたくさんついていることに気がつきました。不思議に思い、その突を持ち帰って顕微鏡でくわしく調べてみると、ゴボウの突は先の曲がったかき状のトゲでおおわれていることがわかりました。そのトゲが犬の毛にからみついていたのです。このことをヒントにメストラルは研究を重ね、数年後、特殊な素材を使い、面ファスナーを作り出しました。

一九六〇年に、日本ではじめて面ファスナーの製造・販売が始まりました。しかし、そのよさや使い道はなかなか世の中に広がりませんでした。広く知られるようになったきっかけは、一九六四年十月の東海道新幹線の開業でした。新幹線の座席のヘッドレストカバー（頭をあてる布）の留め具として、面ファスナーが採用されたのです。新幹線の清掃作業の際には、短時間でヘッドレストカバーを交換する必要があります。そのため、一つ一つ取り外さなければならぬホックやボタンより留め外しの簡単な面ファスナーの方が、留め具として適していたのです。誰もが注目する新幹線に使われたことで話題となり、その存在が日本中に知られるようになりました。

一九八〇年代には、私たちの身近にある製品でも使われるようになりました。財布やかばん、かさなどの家庭用品をはじめ、サポーターや血圧計の巻き付けバンドなどの医療用品にも広がっていききました。布のように柔軟性があり、物や体の形にぴったり合わせるができる面ファスナーが適していたからです。中でも大流行したのが、面ファスナーを使った運動ぐつでした。ひもぐつに比べ、手間をかけずに目的や好みに合わせてしめぐあいを調節することができるよさが支持されたのです。同時に、素材の開発も進められました。現在では水に強く熱にも強い素材で作られたり、同時に、素材の開発も進められました。また、しつかりとくっつき簡単にはがすことができる面ファスナーは、宇宙でも使われています。地球のまわりを回る国際宇宙ステーションの中には無重力状態のため、物がうかびます。そこで活躍しているのが面ファスナーです。国際宇宙ステーション内のかべや天井には、あらゆる場所に面ファスナーがつけられています。ペンやスプーン、カメラやコンピュータなど、身の回りの全ての物が固定できるようになっています。

一人の気づきから誕生した面ファスナーは、人びとの要求に応える形で、活躍の場を広げてきました。身近な生活場面だけでなく、宇宙空間にまで広がり、さらなる便利さが追求されています。

面ファスナーの仕組み

国際宇宙ステーションとその内部

資料から目的に応じて必要な情報を見付け、文章と「図表」を結び付けて読むことが求められています。【資料】の中の文章と「**2**」で囲まれた図「面ファスナーの仕組み」から、**A**「ヒントになったこと」と**B**「面ファスナーのくっつく仕組み」について、言葉や文を取り上げまとめて書くことが条件です。しかし、回答の約4割は**A**の内容を取り上げているものの、**B**の内容は取り上げていませんでした。【資料】から**A**を読み取ることはできても、「**2**」から必要な情報を見付けられなかったり、読み取った「くっつく仕組み」を**A**に結び付けて表現できなかったりしたためと考えられます。

(2) 指導の改善・充実に向けて

「図や表」を活用して「読むこと」「書くこと」を学ぶとき、目的に応じ文章と図表を結び付けて必要な情報を見付けることが大切です。タブレットを活用した調べ学習で、情報を検索する機会も増えています。「図や表」などの非連続型テキストの扱いも増えてきます。社会や算数など他教科の学習で、児童が考えた「図や表」の見方・読み取りを複数取り上げ、比較検討するなど、丁寧に扱うことも大切です。それを踏まえ、国語科で「図や表」を文章と結び付けて読んだり言葉に表したりすることで、内容を深く理解できることに気付かせていくとよいでしょう。

三 相川さんは、【資料】の——部を読み、面ファスナーのくっつく仕組みについて考えています。メストラルは、何をヒントに、どのような仕組みの面ファスナーを作り出しましたか。次の条件に合わせて書きましょう。

A (条件) ○ ヒントになったことと、面ファスナーのくっつく仕組みが分かるように書くこと。

B (条件) ○ 【資料】の中の文章と「面ファスナーの仕組み」から言葉や文を取り上げて書くこと。

○ 五十文字以上、八十文字以内にとめて書くこと。

※左のけんこう用紙は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましょう。 ※の印から書きましょう。どのようで行を変えないで、続けて書きましょう。

相川さん

2 調査問題 2 四 (目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約する問題)

(1) 課題が見られた問題について

この問題は、資料からそれぞれ必要な情報を取り上げ、関連付けて書くことが求められています。C「面ファスナーのよさを取り上げて」、D「国際宇宙ステーションの中での使われ方」について書くことが条件となっています。しかし、回答の約5割は、D「使われ方」については取り上げているものの、C「よさ」については取り上げていません。条件を十分に理解できていなかったことが考えられます。また、C「よさ」を述べた第1段落とD「使われ方」を述べた第5段落は離れており、文の構成を基に段落ごとの内容を要点的に捉えていなかったり、必要な情報を関係付けることができなかつたりしたことも考えられます。

(2) 指導の改善・充実に向けて

文章を要約するには、文章全体の内容を正確に把握した上で、元の文章の構成や表現をそのまま生かしたり自分の言葉を用いたりして、文章の内容を短くまとめる力が必要です。同じ文章を読んでも、読み手の目的によって内容の中心となる語や文は異なるため、要約した文も異なるものになることを確認することが大切です。

低学年のうちから、短い文を使って内容の中心となる語や目的に合った文を見付け内容を段落でつかむ学習や、書かれている内容をキーワードで表現する学習に取り組むことが効果的です。また、それぞれの目的に合った複数の文を取り上げて関連付けて書くために、普段から文と文のつながり方を意識して読むことが大切です。

四 相川さんは、「資料」を読み、面ファスナーが宇宙でも使われていることについてまとめています。面ファスナーは、国際宇宙ステーションの中でどのように使われていますか。次の条件に合わせて書きましょう。

(条件)

○ 面ファスナーのよさを取り上げて、国際宇宙ステーションの中での使われ方について書くこと。

○ 「資料」から言葉や文を取り上げて書くこと。

○ 五十文字以上、七十文字以内にまとめて書くこと。

C

D

※左のけんこう用紙は書き用紙なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましょう。
※◆の印から書きましょう。どちらでも行を変えずに、続けて書きましょう。

50字

3 調査問題 3 三 (2) オ (文の中にある修飾と被修飾語との関係を捉えることができるかどうかをみる問題)

(1) 課題が見られた問題について

この問題は、「すぐに」が文中の「遊び終わったら／遊具を／かたづける／むずかしい」のどの語を修飾しているのかを捉える問題です。誤った回答の約3割は直前にある「遊び終わったら」と回答、約2割は直後にある「遊具を」と回答しており、語句を文中の前後関係のつながりで捉えていると考えられます。文中の語句のつながりを正しく理解していません。

(2) 指導の改善・充実に向けて

自分の思いや考えを適切に表現するためには、動きを表す語句を詳しくしたり、ものや人などの様子を詳しくしたりする文の組み立てを理解することが大切です。「読むこと」「書くこと」を一体的に考え指導していきましょう。

「読むこと」の指導では、修飾語がどの語句を詳しくしているのかをはっきりさせて読みとる指導が有効です。修飾語は直前や直後の語句を詳しくするだけでなく、離れた語句を修飾する場合もあることを、文章の読み取りの場面で丁寧に扱うことが必要です。

「書くこと」の指導では、修飾語を加えて詳しく説明する文を書く指導が有効です。スピーチ原稿を作る際に複数の文をまとめて一文にしたり、プレゼン資料を作る際に長い文を細分化して箇条書きの短文にしたりする指導も考えられます。

次のオの文について、~~~~部「すぐに」はどの言葉をくわしくしていますか。適切なものを、あとの1から4までのの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

オ その他にも、遊び終わったら~~~~に遊具をかたづけることがむずかしい場合もあるでしょう。

4 3 2 1

むずかしい かたづける 遊具を 遊び終わったら